

地域別路線バスに関する市民アンケートについて

(1) 早稲田地域路線バス沿線利用実態調査（アンケート）について

◎業務の目的

「三郷市地域公共交通網形成計画（平成 30 年 3 月）」に基づき、路線バスの持続的かつ安定的な路線の維持及び、利用者増加と利便性向上に向け、早稲田地域を対象に移動実態調査を実施した。

◎アンケート調査概要

調査対象：早稲田地域（早稲田一丁目～八丁目）

調査方法：郵送配布・郵送又は Web 回答（無作為抽出 2, 0 0 0 件）、市 HP による Web 調査

※令和 5 年 1 月 2 6 日（木）配布～2 月 1 7 日（金）締切

調査項目：①個人属性：（居住地、性別、年代、職業、免許保有、自動車保有、バス停距離）

②日常生活の移動実態：（移動目的、頻度、時間帯、手段）

③路線バスの利用状況（利用頻度、目的、路線）、満足度、改善点

④地域の公共交通の満足度、重要な交通施策、自由意見

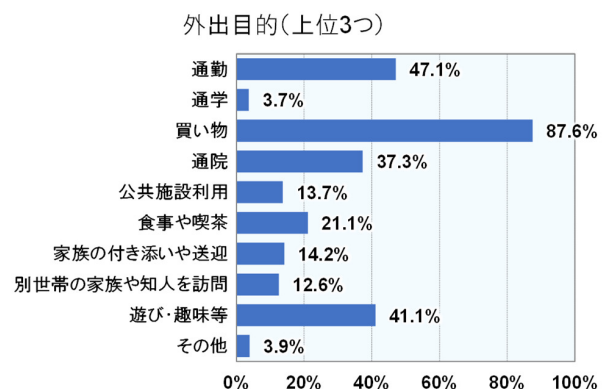
回収状況：8 6 8 票（紙回答：730（回収率 36.5%）/Web 回答：138）

◎調査結果概要

①外出目的

上位 3 つの外出の目的は、「買い物」、「通勤」、「遊び・趣味等」であり、それぞれ 87.6%、47.1%、41.1% を占めている。

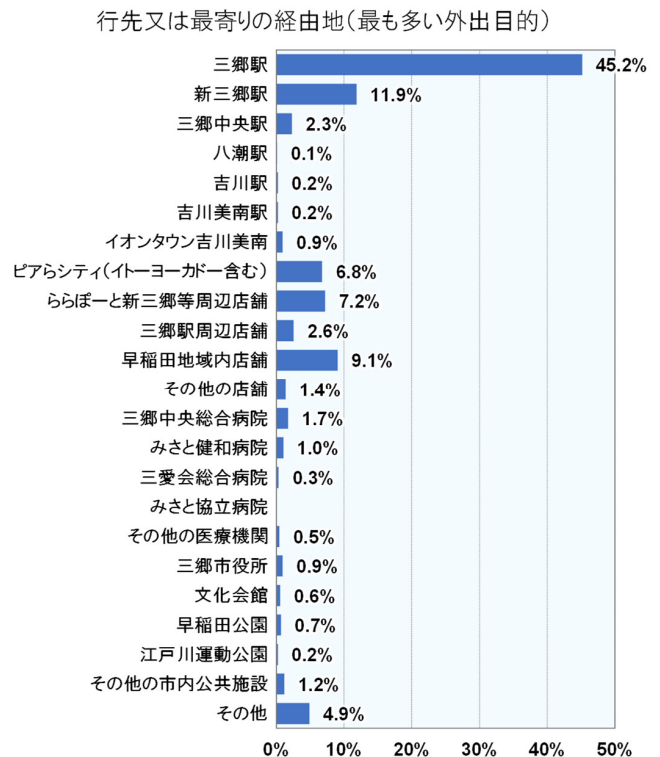
外出目的（上位3つ）	回答数	回答割合
通勤	409	47.1%
通学	32	3.7%
買い物	760	87.6%
通院	324	37.3%
公共施設利用	119	13.7%
食事や喫茶	183	21.1%
家族の付き添いや送迎	123	14.2%
別世帯の家族や知人を訪問	109	12.6%
遊び・趣味等	357	41.1%
その他	34	3.9%
回答者数	868	-



②行先又は最寄りの経由地

最も多い外出目的において行き先又は最寄りの経由地は「三郷駅」、「新三郷駅」、「早稲田地域内店舗」の順に多くなっている。

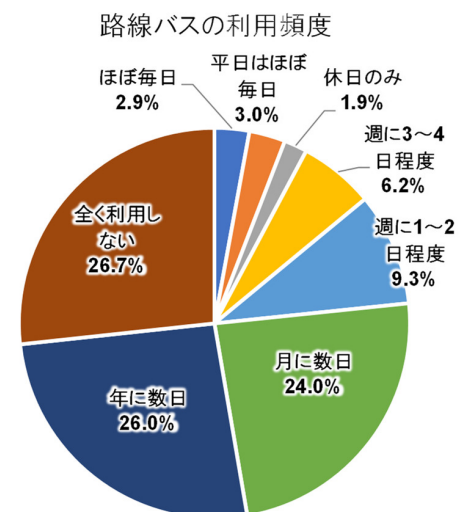
行先又は最寄りの経由地（最も多い外出目的）	回答数	構成比
三郷駅	388	45.2%
新三郷駅	102	11.9%
三郷中央駅	20	2.3%
八潮駅	1	0.1%
吉川駅	2	0.2%
吉川美南駅	2	0.2%
イオンタウン吉川美南	8	0.9%
ピアラシティ（イトーヨーカドー含む）	58	6.8%
ららぽーと新三郷等周辺店舗	62	7.2%
三郷駅周辺店舗	22	2.6%
早稲田地域内店舗	78	9.1%
その他の店舗	12	1.4%
三郷中央総合病院	15	1.7%
みさと健和病院	9	1.0%
三愛会総合病院	3	0.3%
みさと協立病院	0	0.0%
その他の医療機関	4	0.5%
三郷市役所	8	0.9%
文化会館	5	0.6%
早稲田公園	6	0.7%
江戸川運動公園	2	0.2%
その他の市内公共施設	10	1.2%
その他	42	4.9%
計	859	100.0%



③路線バスの利用状況

路線バスの利用頻度は「全く利用しない」、「年に数日」、「月に数日」が多い。
早稲田地域において、路線バスの利用者は限られているといえる。

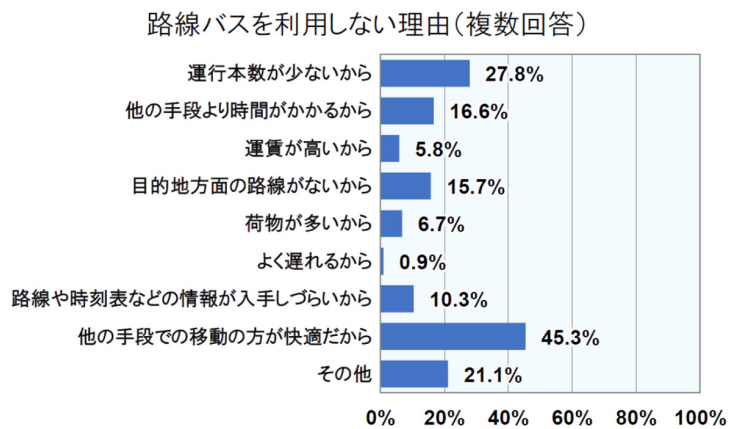
路線バスの利用頻度	回答数	構成比
ほぼ毎日	24	2.9%
平日はほぼ毎日	25	3.0%
休日のみ	16	1.9%
週に3～4日程度	52	6.2%
週に1～2日程度	78	9.3%
月に数日	200	24.0%
年に数日	217	26.0%
全く利用しない	223	26.7%
計	835	100.0%



④路線バスを利用しない理由

路線バスを利用しない理由は「他の手段での移動の方が快適だから」の回答数が一番多く、約 45%を占める。

路線バスを利用しない理由（複数回答）	回答数	回答割合
運行本数が少ないから	62	27.8%
他の手段より時間がかかるから	37	16.6%
運賃が高いから	13	5.8%
目的地方面の路線がないから	35	15.7%
荷物が多いから	15	6.7%
よく遅れるから	2	0.9%
路線や時刻表などの情報が入手しづらいから	23	10.3%
他の手段での移動の方が快適だから	101	45.3%
その他	47	21.1%
回答者数	223	-

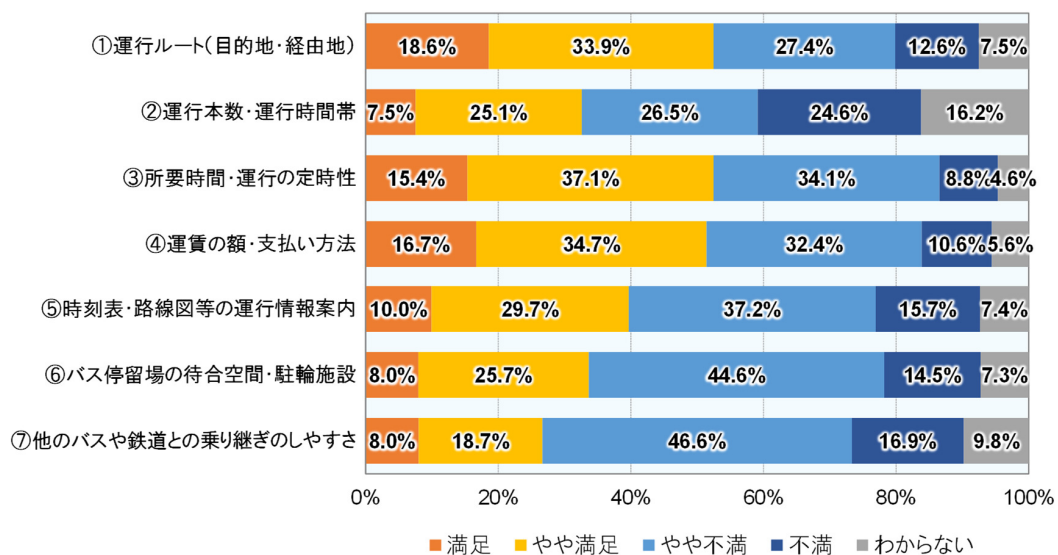


⑤路線バスの満足度と課題

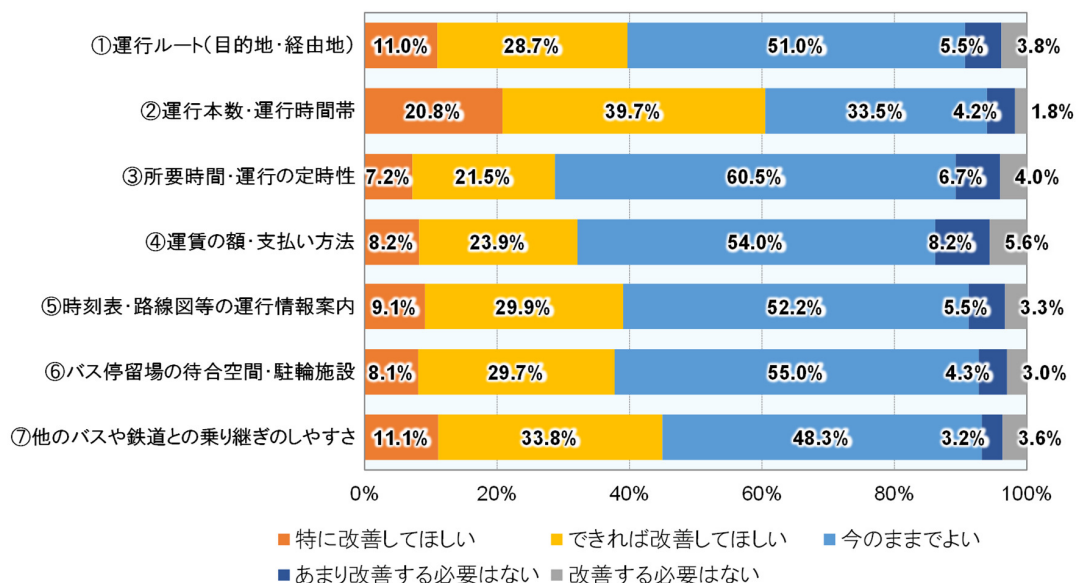
路線バスの運行サービスに対する「不満」、「やや不満」の回答は、「他のバスや鉄道との乗り継ぎのしやすさ」、「バス停留場の待合空間・駐輪施設」、「時刻表・路線図等の運行情報案内」の順に多くなっていて、回答者数は半数以上を占める。

また、路線バスのサービス改善の必要性について、「特に改善してほしい」、「できれば改善してほしい」の回答は、「運行本数・運行時間帯」が最も多く、6割弱を占める。

よく利用する路線バスの運行サービスについての満足度



より多く路線バスを利用するために必要なサービス改善



(2) アンケート結果説明会について

以下の2地域において、R3年度に実施したアンケート結果の説明会を実施した。

①戸ヶ崎・栄地域について

◎説明会概要

実施日時：令和5年2月11日(土)

14時～15時30分

開催場所：三郷市立コミュニティセンター 1F ホール

参加人数：42名

説明内容：・公共交通を取り巻く現状

- ・戸ヶ崎・栄地域のバスについて
- ・アンケート結果報告

主な意見：

- ・市役所や公共施設、病院へ直接行けるバスがない
- ・減便は仕方ないが、通勤通学はバスを活用し、昼間の時間帯はデマンド交通や小型のバスを走らせてはどうか
- ・三郷中央駅を発着する京成タウンバスのバス停が高架下のため通風により環境が悪い。このようなサービスの低さが利用客の減少を招いている。
- ・亀有駅行きのバスは現在土休日に1日1便しか走っていない。これは權益を守るために運行している。このような權益をなくせば、他社が運行し便数が増えるのではないか。
- ・減便や路線の廃止はあったが、路線バスは、通勤通学時間帯に注力しそれ以外の10時から16時位は小型バスを運行してはどうか。
- ・三郷中央駅行きと金町行きの便数のバランスを取ってはどうか。
- ・終発が21時台は早い。残業をしたら終発に間に合わない。

②彦成地域について

◎説明会概要

実施日時：令和5年2月25日(土)

10時00分～11時30分

開催場所：三郷市立彦成地区文化センター 2F 大会議室

参加人数：21名

説明内容：・公共交通を取り巻く現状

- ・彦成地域のバスについて
- ・アンケート結果報告
- ・運行計画の変更について

主な意見

- ・運転手不足の原因の一つとして、バス運転手の労働環境にある。労働環境の向上のため、一部バス停に運転手用の休憩所を設けるなどの対応が必要ではないか
- ・戸ヶ崎地域へ行きたいが、駅でバスに乗り換えないと行けない。市の南部へのアクセスを改善してほしい。
- ・彦成地域を運行しているバスを利用しても行きたいところに行けない。そのため利用客はほとんどいない。
- ・彦成地域を運行しているバスは、1時間に1本の便数のため病院に通院する回数が減ってしまった。
- ・以前は、1時間に3本程度運行しており、外出の選択肢が多かった。
- ・昨年11月に、新三郷駅まで延伸し大変助かっているが、三郷中央駅への便数が減ったため不満を持っている人もいると聞いている。
- ・土日や平日昼間の便数が少ない。

